

常し解船五八艘動くにまゐりたるが本二二日朝に日
 船船風を信比し二日御着北担当増加しより一面日下
 貨物出廻南数期たると以て茲ニ三日後には運輸作業
 不足の多にまゐり見ゆなり

前記同盟罷業の常備人夫一二五一名廿二日午後御
 着セヨ名日内五〇名ばかり復帰したる外全尚罷業
 と継続しあり之等の者は右運輸作業恢復期にあり
 諸君とより罷業に出づるやむ計り難く之に對し二日後
 急をばかり嚴密警戒中なり

十時
 三國四國

六月二十四日午後三時発
 北海道長官発

社会局長官宛

電文 譯

小樽港労働事議ノ状況左ノ如シ

陸運輸作業能力ハ稍不充分乍らモ本日ヲ以テ大体之
 ラ恢復セリ

罷業者約ニ四名ハ其五丁名許リ復帰シタル外今尚
 之ヲ継続シタルモ妥協ノ色ヲ表サントスル徴アリ

事業主側ハ少調ヲ一ニシ態度強硬ナリ

罷業団ハ昨ニ十三日暮八時ヨリ手宮石山部サ格ニ屋外

集合ヲ企テタルヲ以テ警察署官九名急行し約三十名ノ集
 合者ヲ解散セシメタルハ沢崎喧嘩ヲ止メサル者一名及其